



「竜巻等突風に関する国際シンポジウム」の開催案内

気象庁は、2008年1月11日（金）午後、「竜巻等突風に関する国際シンポジウム」を開催します。

わが国では、2006年9月17日に宮崎県延岡市で発生した竜巻によって死者3名を含む被害が、また、同年11月7日に北海道佐呂間町で発生した竜巻で死者9名を含む大規模な被害が発生するなど、竜巻等突風による災害が近年大きな問題となっています。

本シンポジウムでは、竜巻等突風の最新の研究について、米国、欧州および日本の専門家が講演を行います。また、気象庁の突風対策の紹介もあわせて行います。

なお、本シンポジウムは「竜巻等突風に関する専門家会合」（2008年1月9日から11日午前）に引き続き開催するもので、同専門家会合での発表内容やまとめを紹介します。

本シンポジウムは、参加自由です。海外からの参加者による講演は、日本語逐次通訳が付きまます。

本事業は、海洋政策研究財団の平成19年度海外交流基金により実施するものです。

記

主催：気象庁

後援：海洋政策研究財団

開催日：2008年1月11日（金）

場 所：東京都千代田区大手町1-3-4
気象庁 講堂

開催要領（予定）：

1. 開会

13：30—13：40 主催者あいさつ

2. 基調講演

13：40—14：40 米国における竜巻等突風研究
オクラホマ大学

ハワード・ブルースタイン教授

14：40—15：10 ヨーロッパにおける竜巻等突風研究
ドイツ大気物理研究所

ニコライ・ドーツェク博士

15：10—15：40 日本における竜巻等突風研究
東京大学

新野 宏教授

15：40—16：00 休憩

16：00—16：20 気象庁が取り組む竜巻等突風対策

3. 「竜巻等突風に関する専門家会合」の概要紹介

16：20—17：00 「竜巻等突風に関する専門家会合」
の概要紹介

17：00 閉会

参加：事前登録は不要です。ただし、会場の収容能力には限りがありますので、先着順とします。

連絡・問い合わせ先：

〒305-0052 茨城県つくば市長峰1-1

気象研究所企画室 担当：中辻 剛，河野耕平

電話：029-853-8536

FAX：029-853-8545

URL：<http://www.mri-jma.go.jp/>